

高齢運転者講習会

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

- ・ 高齢運転者が加齢による自らの身体機能や認知機能の低下に気づき、安全運転を心がける機会を充実させ、高齢運転者による交通事故を防止する。
- ・ 高齢者が被害者となる事故が歩行中や道路横断中に多く発生しているという特徴を踏まえ、その被害を防止する。

実施場所

市関連施設駐車場等

対象者

高齢者及びその家族

開始年度

平成27年

予算

1217 千円

実施内容

(事業内容)

健康運動士等による認知症予防講座と実技講習を組み合わせた講習会や、運転シミュレーター等を活用した体験型講習会等を開催。

(実施方法)

市ホームページや市政だよりに掲載し募集を行う。

URL

四季の交通安全運動

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通安全の広報・啓発

実施場所

市内各所

対象者

市民一般

開始年度

予算

900 千円

実施内容

(事業内容)

四季の交通安全運動期間中に、市内の集客性が高い大型商業施設や交通結節点等において、交通安全の広報・啓発を行う。

(実施方法)

市、区役所、管轄警察署、地区交通安全協会及び自治協議会等と協同で啓発物の配布やパレードを行う。

URL

地域防犯力強化事業

交通安全教室

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
ベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通安全意識の高揚

実施場所 市内各所^(※1)

対象者 市民一般

開始年度 予算 22371 千円

実施内容

対象者に応じた交通事故の特徴や事故統計、道路交通法などを学ぶ交通安全教室を実施。

(※1) 学校、公民館、老人福祉施設、企業等で実施。

URL

交通安全啓発推進費

黄色い帽子・ランドセルカバー配布事業

高
齢
者こ
ど
も中
高
生チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント調
査
研
究市
民
参
加自
転
車
等反
射
材飲酒
運転
根絶そ
の
ほ
か

直轄事業

実施目的

児童等の交通安全教育の徹底や交通安全の確保

実施場所

市内各所

対象者

市内小学校

開始年度

予 算

9409 千円

実施内容

(事業内容)

子どもの交通事故を未然に防ぐため、ドライバーに対して注意喚起の役目を果たす、黄色い帽子とランドセルカバーを小学新 1 年生に配布。

(実施方法)

市内の県・市・私立の全小学校を通して新 1 年生へ配布する。

URL

自転車乗り方教室

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

直轄事業

実施目的

児童等の交通安全教育の徹底や交通安全の確保

実施場所 市内公園等

対象者 小学生

開始年度 令和3年

予算 480千円

実施内容

（事業内容）

プロサイクルロードレースチームの選手による自転車の正しい乗り方を学ぶ教室を開催。

（実施方法）

- ・市ホームページや市政だよりに参加者募集記事を掲載。
- ・当日は、補助輪を外した自転車に乗れるようになるための実技指導と、自転車のルール・マナーに関する講習を行う。

URL

自転車安全利用推進事業

自転車安全利用推進事業

直轄事業

実施目的

「福岡市自転車の安全利用に関する条例」に基づき、自転車の交通ルールの遵守、マナー向上を図る指導・啓発の実施等安全利用に関する諸施策を推進し、自転車事故の減少や市民のモラル・マナー向上を目指す。

実施場所

市内各所

対象者

市民一般

開始年度

予算

9740 千円

実施内容

（事業内容）

自転車安全利用指導員等による押し歩き推進区間での指導・啓発、自転車安全利用の日（毎月8日）における指導・啓発、自転車損害賠償保険等への加入促進の周知・啓発。

（実施方法）

自転車安全利用指導員（会計年度任用職員）による巡回、各種広報媒体・キャンペーン等による周知・啓発。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

自転車安全利用推進事業

体験型自転車教室（自転車安全利用VR動画）

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発
イベント
運動

調査研究

市民参加

自転車等

反
射
材飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

「福岡市自転車の安全利用に関する条例」に基づき、自転車の交通ルールの遵守、マナー向上を図る指導・啓発の実施等安全利用に関する諸施策を推進し、自転車事故の減少や市民のモラル・マナー向上を目指す。

実施場所 市内中学校、高等学校等

対象者 中学生、高校生（※1）

開始年度 平成29年

予算 1350 千円 （一部）

実施内容

（事業内容）

事故を疑似体験するVR動画により参加者に事故の恐ろしさを実感してもらい、自転車の安全利用に結び付ける。

（実施方法）

市ホームページ等で教室の開催を募り、開催希望のあった学校等へ職員が出向いて講義を実施する。

（※1）中学生、高校生以外でも教室受講は可。

URL

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/shimin/seikatsuanzen/shisei/jitennsyaannzenriyouvr.html>

自転車対策

自転車対策

委託事業 (公社) 福岡市シルバー人材センター 等

実施目的

- ・ 利用しやすい駐輪環境づくり
- ・ 適正な自転車利用の促進

実施場所 市内全域

対象者 市民一般

開始年度 昭和60年

予算 2202438 千円

実施内容

①有料自転車駐車場の管理運営

市内の有料自転車駐車場を指定管理者による管理を行っている。都心部では、短時間無料や24時間営業等、利用向上に向けた取組を行っている。

②放置自転車の撤去

市が主体となり、市内の放置自転車の撤去を行っており、作業については、(公社)福岡市シルバー人材センター又は民間事業者に委託している。

令和8年度は、都心部などの放置自転車が比較的多い地域における、放置自転車対策を継続実施する。

【中央区】天神地区を中心に夜間・休日の撤去を実施

【博多区】中洲地区において、地域・警察と共働して啓発に取り組むとともに、放置自転車の多い夜間における撤去を実施

③モラルマナーの啓発

(公社)福岡市シルバー人材センター又は民間事業者に委託している放置自転車街頭指導や、イメージキャラクターを活用した違法駐輪の啓発活動を行っている。街頭指導については、放置自転車の多い箇所に重点的に配置し、違法駐輪の啓発を行っている。

URL <https://chari-angels.com/>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

飲酒運転撲滅対策事業

飲酒運転撲滅対策

直轄事業

実施目的

地域や事業者が実施する飲酒運転撲滅の取組みを促進するとともに、積極的な飲酒運転撲滅の広報・啓発を行うことにより、飲酒運転撲滅の機運を一層高め、飲酒運転の撲滅を目指す。

実施場所 市内各所（下記参照）

対象者 市民一般

開始年度 予算 2129 千円

実施内容

（事業内容）

①市民参加型のイベント、キャンペーン等の実施

実施場所：飲酒運転撲滅大会（なみきスクエア）

②交通事故被害者遺族のメッセージやアルコール依存症についてのパネルを展示する。

実施場所：飲酒運転撲滅関連イベント

（実施方法）

①福岡県警察、地区交通安全協会、企業及び関係団体等と協同でイベント、キャンペーンを実施する。

②「生命のメッセージ展」については、「特定非営利活動法人いのちのミュージアム」よりメッセージを借りて展示し、「アルコール依存症パネル展」は、担当部署が作成したアルコール依存症の正しい知識を伝えるためのパネルを展示する。

URL

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/shimin/seikatsuanzen/life/dde/ddetop.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他